

WDI 「働きがいのある会社」に認定

「ダイニングカルチャーで世界をつなぐ」を企業理念に、
働きがいを感じながら「しあわせが出逢うテーブル。」を創造できる環境を

株式会社 WDI（本社：東京都港区／代表取締役：清水 謙）において国内のレストラン運営を担う連結子会社の株式会社 WDI JAPAN（本社：東京都港区／代表取締役：清水 謙）は、Great Place to Work[®] Institute Japan（以下、GPTW Japan）が実施する「働きがいのある会社」認定において、「働きがい認定企業」として選出されました。



「働きがいのある会社」認定とは

GPTW Japan が、働く人へのアンケートの結果をもとに、「働きやすさ（労働環境・休暇のとりやすさ等）」と「仕事に対するモチベーション、会社への誇り等」の両面から調査・評価し、優れた職場文化を持つ会社を「働きがいのある会社」として、同社が規定する総合評価の一定水準を満たした企業を、正式に認定するものです。

WDI JAPAN の働きがい評価ポイント

WDI JAPAN における今回の調査結果では、同規模の企業と比較して、以下の点が相対的に特に高く評価されました。

1. この会社では、従業員は性的指向に関係なく正当に扱われている
2. この会社では、従業員は人種に関係なく正当に扱われている
3. この会社が提供している商品・サービスは、顧客に「優れている」と評価されていると思う
4. この会社は、入社した人を歓迎する雰囲気がある
5. この会社では、従業員は性別に関係なく正当に扱われている

WDI は創業当初より「ダイニングカルチャーで世界をつなぐ」を企業理念として、世界の様々な国と地域で育まれた"食文化"を担い、伝道師の役割を果たすことを使命としています。WDI JAPAN では、これからも世界各地でひとつでも多くの「しあわせが出逢うテーブル。」をつくり続けていくため、「サステナビリティ経営」を推進しています。

「サステナビリティ経営」では、「環境」、「食材」、「人財」の 3 つを取り組むべきテーマとして掲げ、これらに基づいたアクションに取り組むことで、サステナビリティ経営の質を高めています。

特に「人財」においては、DE&I (Diversity・Equity & Inclusion) を推進、多様な人財一人ひとりが公平な機会を与えられ、個々の能力を発揮できる環境づくりに取り組んでいます。

これら取り組みによって、信頼を基盤とした組織風土が形成されており、このたびの GPTW Japan 働く人へのアンケートでは、「仲間」や「上司」との関係性に関する指標が高く評価される結果となりました。

【Great Place to Work[®] Institute Japan (GPTW Japan) について】

Great Place to Work[®] Institute は、世界約 150 カ国で年間 10,000 社以上の働きがい (エンゲージメント) を調査し、一定水準に達した企業を「働きがいのある会社」認定・ランキングとして各国の有カメディアで発表している世界的な調査機関です。日本においては、株式会社働きがいのある会社研究所が Great Place to Work[®] Institute よりライセンスを受け、Great Place to Work[®] Institute Japan (GPTW Japan) を運営しています。

詳細は下記ウェブサイトをご確認ください。

<https://hatarakigai.info/>

株式会社 WDI 概要

会社名：株式会社 WDI

所在地：東京都港区虎ノ門 2 丁目 4-7 T-LITE 10 階

代表者：清水 謙

事業内容：レストラン経営及び運営受託、ブライダル企画・運営

WDI は「ダイニングカルチャーで世界をつなぐ」を企業理念とする外食企業。

1972 年に外食事業に参入以来、「トニーローマ」、「ハードロックカフェ」、「カプリチョーザ」等、創業当初からマルチブランド展開を推進。1980 年「トニーローマワイキキ店」出店を皮切りにグローバル展開を開始。

近年では「サラベス」、「エッグスンシングス」等の海外の朝食文化の輸入、2014 年「ウルフギャング・ステーキハウス」、2018 年「Buvette」や「添好運 (ティム・ホー・ワン)」、2019 年「富錦樹台菜香檳 (フージンツリー)」を日本に導入。2022 年には老舗すき焼き店「ちんや」の暖簾を承継し、浅草本店をオープン。2026 年秋には、スペイン・チュレタの名店「カサフリアン」を南青山にオープン予定。

現在 25 以上のブランドを約 160 店舗、日本を含め 5 ヶ国で展開。

<https://www.wdi.co.jp/>

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

株式会社 WDI JAPAN マーケティング部 TEL : 03-3470-5307

担当：大林 ohbayashi@wdi.co.jp